



2022年11月24日

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター（NCNP）

The LANCET Neurology 誌への山村隆特任研究部長特別寄稿 「Time to reconsider the classification of multiple sclerosis」 が掲載されました

国立精神・神経医療研究センター（NCNP）神経研究所免疫研究部 山村 隆 特任部長による、多発性硬化症（multiple sclerosis : MS）についての特別寄稿が「Lancet Neurology」オンライン版に英国時間 2022 年 11 月 18 日に掲載されました。

<山村隆特任部長より>

自己免疫性神経疾患である多発性硬化症（MS）では、これまでは臨床経過に基づいて、再発・寛解型と進行型（一次性または二次性）に分類されてきました。このような伝統的な分類に対して、バイオマーカー、遺伝子多型、常在細菌叢解析などを取り入れた、新しい分類を提案すべき時期が来たのではないかと、という内容の提言を行いました。

再発・寛解型 MS の治療（国内承認薬 8 種類）と進行型 MS の治療（国内承認薬 1 種類）は異なり、両者をしっかり区別することが大切です。しかし、これまでの臨床的分類では、再発・寛解型と進行型の境界は曖昧な部分が多く、治療薬の選択などにおいて問題が顕在化していました。

この提言は、NCNP で実施された研究成果である、二次進行性 MS のバイオマーカー Eomes 陽性 T h 細胞の発見（Raveney et al. PNAS 2021）、二次進行性 MS の腸内細菌叢異常の同定（Takewaki et al. PNAS 2020）、バイオマーカー抗アクアポリン 4 抗体による精密医療の実現（Yamamura et al. New Engl J Med 2019）などに基づいたものです。

この提言が、世界中の研究者の目にとまり、脳神経内科医療の進歩に役立つことを祈っています。

特別寄稿

- タイトル : 「Time to reconsider the classification of multiple sclerosis」 (PDF)
- 著者名 : Takashi Yamamura
- 雑誌 : Lancet Neurology

お問い合わせ先

<研究に関するお問い合わせ>

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 免疫研究部

部長 山村 隆

TEL: 042-341-2711

FAX: 042-346-1753

E-mail : yamamura(a)ncnp.go.jp

<報道に関するお問い合わせ>

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
総務課 広報室広報係

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

TEL: 042-341-2711 (代表)

FAX: 042-344-6745

E-mail : ncnp-kouhou(a)ncnp.go.jp

※E-mail は上記アドレス(a)の部分を@にかえてご使用ください。